

施策評価表

1次評価日（課長等）	26年 9月 30日
2次評価日（部長等）	26年 10月 10日

1 施策の概要

施策名	健康づくりの推進	コード	4-1
この施策の主な内容（細施策）	①地域づくり意識の啓発、②生活習慣病予防対策の推進、③地域で進める健康づくりの推進		
第4次総合計画におけるこの施策の目的	「岡谷市健康増進計画（後期計画）」に基づき、市民一人ひとりが主体的に健康増進に取り組み、健康で生きがいのある生活ができるよう、「自分の健康は自分で守る」意識啓発と環境づくりを図る。		
担当部課	部 健康福祉部	課等 健康推進課	作成者 宮澤昌邦

●施策の実施内容（D0）

2 施策指標の達成状況

*第4次総合計画における目標指標の達成状況（最終年度：25年度）

施策指標名	単位	23年度	24年度	25年度		26年度	27年度	
		実績値	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
① メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合（男性）	%	41.4	41.4	42.0	40.6	103.4%	40.0	38.0
指標説明	40歳から75歳未満の国民健康保険加入者の特定検診受診者の内、メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合。（25年度実績値は、26年8月時点の速報値）							
② メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合（女性）	%	11.4	12.4	13.0	12.3	105.7%	12.0	11.0
指標説明	40歳から75歳未満の国民健康保険加入者の特定検診受診者の内、メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合。（25年度実績値は、26年8月時点の速報値）							
③						#DIV/0!		
指標説明								

3 施策全体にかかる合計コストの推移

*項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示

単位：千円

	23年度	24年度	25年度	26年度（予算）
直接事業費	6,723	17,147	12,045	10,669
人件費	11,840	36,480	26,800	30,400
合計コスト	18,563	53,627	38,845	41,069

●施策の評価（CHECK）

4 施策の現状評価

*25年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

住み慣れた地域で、心身ともに健康で暮らせる「健康寿命」の延伸のため、市民一人ひとりが、健康的な生活習慣の重要性に対し、関心と理解を深めていただくため、栄養改善事業、健康づくり公園回答の健康づくり推進事業、地域の健康づくりを支援する体制の強化として、保健委員会活動に対する支援等を行い、市民ここの健康意識の向上に寄与することができた。

*岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み／弱みとなる要因

岡谷市の強み	保健委員は地区推薦を受けており、健康意識向上のため、地区をあげての事業実施ができる体制である。
岡谷市の弱み	保健委員、食生活改善推進員等、ボランティアの高齢化や女性の社会進出等により組織の弱体化がみられる。

5 今後の外部環境の変化

*27年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	メディアでも健康を意識させる番組が多くなり、個々の健康意識の向上が図られる。
不利に働くもの	

●改善の内容 (ACTION) / 次年度の計画 (PLAN)

6 平成27年度 施策を構成する事務事業の方向性

●基本的な考え方

* 優先して実施する分野＝優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由
 * 見直しを行う分野＝優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	個人の生活習慣の改善を促すため、正確な情報の提供を行うとともに、実践の継続を支援するための環境整備や機会の提供に努める。
見直しを行う分野	健康な体を維持していくための基礎となる、「身体活動・運動」、「栄養・食生活」を掲げるなかで、地区での普及に尽力をいただいている協力団体（保健委員会・食生活改善推進委員会）間の連携をより密にする必要を感じる。団体や区との話し合いを持ち、より強固な組織づくりを目指した検討を行う。

●27年度の優先度

* 事務事業の方向性が「継続」の事業についてA～Cにランク付け
 A：拡大、B：現状維持、C：見直し、－：廃止・完了・統合

直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	指標名	単位	成果指標				妥当性	方向性	優先度				
							23年度	24年度	25年度	26年度				23年度	24年度	25年度	26年度
1		公共施設	なし	保健センター管理事業	施設稼働率	%	97.1	98.0	98.8	—	1,271	1,598	2,422	1,458	高い	継続して実施	B：現状維持
							—	—	—	—	—	—	—	—			
							—	—	—	—	—	—	—	—			
							—	—	—	—	—	—	—	—			
2		一般	あり	栄養改善事業	事業参加者数	人	1,480	1,302	1,344	1,344	354	647	513	704	高い	継続して実施	B：現状維持
							—	—	—	—	—	—	—	—			
							—	—	—	—	—	—	—	—			
							—	—	—	—	—	—	—	—			
3		一般	あり	保健委員会活動支援事業	保健委員会参加者数	人	1,882	1,865	2,265	2,004	5,098	4,925	4,868	4,876	高い	継続して実施	B：現状維持
							—	—	—	—	—	—	—	—			
							—	—	—	—	—	—	—	—			
							—	—	—	—	—	—	—	—			
4		一般	あり	健康づくり推進事業	事業参加者数	人	—	3,867	3,629	3,748	—	9,977	4,242	3,631	高い	継続して実施	B：現状維持
							—	—	—	—	—	—	—	—			
							—	—	—	—	—	—	—	—			
							—	—	—	—	—	—	—	—			
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	